

申し込み時の ①行事名(日時・曜日・コースなども) ②住所(郵便番号も) ③氏名(ふりがな) ④年齢、性別
 必要事項 ⑤電話番号 ⑥学校名・学年(児童・生徒のみ) ⑦返信先(往復はがきの場合)

美香保体育館テニス教室

コース	期 間	時 間	対 象	受講料
初心者	6月上旬～7月下旬の 火・金曜。全10回	午前9時～10時30分	一般10人	4,700円
初 級		午後6時30分～8時30分	高校生以上12人	8,000円
③初中級	6月上旬～8月下旬の 土曜。全10回	午前10時30分～正午	一般12人	6,800円
④中 級		午後6時30分～8時30分	高校生以上各12人	8,000円
	6月上旬～8月下旬の 土曜。全10回	午後6時～7時30分		6,800円
④中 級	6月4日(火)～7月5日 金の火・金曜。全10回	午後7時30分～9時	高校生以上各12人	8,000円
		午後6時30分～8時30分		8,000円

申込①②は5月13日(月)、③④は5月20日(月)の午前9時～午後5時に電話が直接。(抽選)
 申込先・詳細美香保体育館(東区北22東5) ☎741 1972

種目・日時テニス、フットサル、フリースペース、ゲート
 つどーむ一般開放



美香保公園野球場
 A球場の利用休止
 改修により6月1日(土)から今シーズンは利用できません。
 詳細美香保体育館(東区北22東5) ☎(741)1972



暮らし

マンション管理の相談窓口
 対象マンション管理組合役員、居住者。
 相談日毎月第2水曜午前10時～午後4時(昼休みを除く)。1件45分程度。
 相談場所市役所2階住まいづくり相談窓口。
 申込事前に電話で予約。
 申込先・詳細 地域計画課民間住宅相談係 ☎(211)2832
 健康に生きるための食生活
 日時・会場 6月14日(金)午前10時。女性センター(15階)。
 定員50人。
 申込往復はがきを上欄必要事項を記入し5月24日(金)必着)までに市消費者センター(市役所内/15階)へ郵送。(抽選) 詳細 市消費者センター ☎(211)2245
 消費者協会特別講座
 内容・日時 ①あなたの預金は大丈夫 ☎5月28日(火)。②防犯

対策アドバイス ☎6月11日(火) いずれも午後1時30分～3時。会場 いずれも消費者センター(中央区大通西14)。
 定員各50人。
 申込①は5月17日(金)、②は5月30日(木)午前9時から電話(先着)
 申込先・詳細 札幌消費者協会 ☎(281)5961
 消費者月間記念行事
 食品表示についての講演会と特別展示が行われます。
 講演会
 日時・会場 5月30日(木)午前10時～11時30分。市民会館(中央区北1西1)。
 定員120人。
 申込5月13日(月)から電話(先着)
 申込先・詳細 市消費者センター ☎(211)2245
 特別展示
 期間 5月13日(月)～31日(金)。
 会場 消費者センター(中央区大通西14)。
 詳細 札幌消費者協会 ☎(281)5961
 託児ボランティア養成講座
 内容・日時 幼児の心とからだの発達 ☎。5月21日～6月25日の火曜午前10時～正午。全6回。
 会場 女性センター(15階)。
 定員・受講料 40人。千500円。
 申込 5月13日(月)午前10時から電話。(先着)

生活かわら版



交通安全ひと口メモ
 あわてるな はやる心にヘルト締め

車に乗ったらシートベルト・チャイルドシートの着用を確認し、安全を確かめてから発進しましょう。
 交通量の少ない道路や長い直線道路では、注意力が低下して居眠りやぼんやり運転の原因になります。
 時々窓を開けたり、休憩を取ったりして、気分転換を。また、地図やカーナビを見ながら、停車しましょう。

平成14年 市内の交通事故
 3月18日現在(前年比)
 発生 3,191件 (-334)
 死者 14人 (+4)
 傷者 3,944人 (-378)
 詳細 振興課 ☎(211)2253

申込先・詳細 女性センター ☎(621)5177
 さつぽろ子育てサポートセンター 会員募集説明会
 内容 子育ての援助を受けたい方(①依頼会員)と援助したい方(②提供会員)のための会員募集説明会。
 日時・会場 6月27日(木)午前10時～11時30分。リンケージプラザ(中央区北1西9)。

ヒグマ情報の確認を

盤溪など各市民の森や手稲山などの自然歩道では、毎年ヒグマの出没情報が寄せられています。各市民の森入り口掲示板や緑の保全課ホームページ http://www.city.sapporo.jp/kankyo/yokuka/ で最新情報を提供していますので必ずご確認を。また、市民の森、自然歩道でヒグマを見たときは、緑の保全課へご連絡ください。
 詳細 緑の保全課 ☎(211)2532

ヒグマに注意!

札幌の山にはヒグマが住んでいます。象徴」と共存するため、ルールを守りましょう。

ごみは持ち帰る
 足跡などを見つけたら引き返す
 入山時、鈴や笛で人の存在を知らせる

対象①は0歳～小学3年の子供を育てている方。②は子育てに関心があり、子育て家庭を支援したいと希望する20歳以上の方(資格不問)。①②合わせて80人。
 申込5月27日(月)午前8時45分から電話。(先着) 託児希望者は同時に申し込み(先着20人)。
 申込先・詳細 さつぽろ子育てサポートセンター ☎(272)241